

学習課題（小学校 3 年生）



【国語】けいかくを立てて少しずつ取り組んでいきましょう。

＜勉強すること＞

◆「国語辞典こくごじてんを使おう」（教科書きょうかしょ32～33 ページ）は、学校はじが始まったらみんなで学習がくしゅうをします。どんな学習をするのか読んでおきましょう。

◆「春のくらし」（教科書 36 ページ）を学習します。

① 「みどり」という詩しを音読おんどくしましょう。1 回目はいねいに、2 回目はすらすらと、3 回目は一つ一つの言葉ことばをはっきりと、4 回目はどんな様子ようすか考えながら、5 回目はもう一度ていねいに読んでみましょう。

② 読んで感じたことかん、考えたことを取組シートやノートに書きましょう。
※どんな様子を思いうかべたか書いてもよいですね。

③ 「春になると、これを食べるなあ。」と思うものをノートに書いて家の人に伝えましょう。家の人とそうだしながら考えるのもいいですね。
※「春らしい食べ物」を、教科書を読んでたしかめましょう。

④ 「春らしいなあ。」「春になったなあ。」と感かんじかんることをさがして、短みじかい文章ぶんしょうで書きましょう。36 ページの下したの文章のように書いてみるといいですよ。いくつ見つかるでしょうか。

◆漢字かんじ（教科書 34 ページ）をノートに練習れんしゅうします。

※152 ページで書き順をかくにんしましょう。

※33～34 ページの下したのだんに出てくる言葉を練習したり出てきた漢字を使って、文を書いたりして漢字をおぼえましょう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・P32 の右下の QR コードを読み込むと、国語辞典の使い方の動画が視聴できます。閲覧が可能でしたら、お子さんに見せてあげてください。
- ・「春のくらし」の学習①では、音読を聞いてあげてください。④の「春らしさ探し」では、春になるとお店で売られるものを教えたり、お家の人が感じた春らしさを伝えてあげたりするなど、お子さんと春について会話をしていただけたらと思います。
- ・ノート等を見て感想を伝えたり、漢字の学習の取組について「練習した字の中では、この文字のバランスがとてもきれい。」など、具体的にほめてあげたりしてください。